

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	卒業課題研究		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	150 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	通年	教室名	エックス線実習室
担 当 教 員	専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<p>これまで学んだ放射線技術学の総括として卒業課題研究を行う。課題研究を通じて自ら考え、問題に向き合い、検討・解決する能力を養う。併せて、臨床に携わる診療放射線技師に求められる教養と知識を総合的に習得し、専門職に必須である生涯学習を継続する基本を見につける。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>研究に取り組む意欲や姿勢、研究の進め方、研究成果、および卒業課題研究発表会でのプレゼンテーション、卒業研究報告書の内容を各指導教員の合議により総合的に評価する。</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>当該研究の参考文献は自ら取得する。 指導教員が薦める文献。</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>興味のある研究テーマに関する先行研究の論文を読んでおく</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>この科目は自身を磨く過程と理解し、意を尽くす努力をすること。</p>						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究の目的・意義について理解する	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	ガイダンス・グループ分け			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究の目的・意義について理解する	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	学術研究の意義			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究の目的・意義について理解する	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	学術研究の意義			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究の進め方について理解する	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	研究の背景			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	研究計画について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験ノートの作成		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマの決定		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマに関する文献検索		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマに関する文献検索		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマに関する文献検索		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマに関する文献検索		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマに関する文献検索		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマに関する文献検索と精読		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマに関する文献検索と精読		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマに関する文献検索と精読		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	卒業課題研究		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	150 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	通年	教室名	エックス線実習室
担 当 教 員	専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<p>これまで学んだ放射線技術学の総括として卒業課題研究を行う。課題研究を通じて自ら考え、問題に向き合い、検討・解決する能力を養う。併せて、臨床に携わる診療放射線技師に求められる教養と知識を総合的に習得し、専門職に必須である生涯学習を継続する基本を見につける。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>研究に取り組む意欲や姿勢、研究の進め方、研究成果、および卒業課題研究発表会でのプレゼンテーション、卒業研究報告書の内容を各指導教員の合議により総合的に評価する。</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>当該研究の参考文献は自ら取得する。 指導教員が薦める文献。</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>興味のある研究テーマに関する先行研究の論文を読んでおく</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>この科目は自身を磨く過程と理解し、意を尽くす努力をすること。</p>						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	研究テーマに関する文献検索と精読			
第 17 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	研究テーマに関する文献検索と精読			
第 18 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	先行研究を適切に検索することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	研究テーマに関する文献検索と精読			
第 19 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	関連する先行研究論文の内容を理解することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	先行文献の精読			
第 20 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	関連する先行研究論文の内容を理解することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	先行文献の精読			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	関連する先行研究論文の内容を理解することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	先行文献の精読		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	関連する先行研究論文の内容を理解することができる	参考文献 PPT	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	先行文献の精読		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	参考文献 PPT	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	4月中間報告会(各グループのテーマ, 先行研究について)		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究テーマ見直しと再考		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究課題を明確化し研究テーマを決定する		
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究課題を明確化し研究テーマを決定する		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究課題を明確化し研究テーマを決定する		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験方法の検討		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験方法の検討		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験方法の検討		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	卒業課題研究		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	150 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	通年	教室名	エックス線実習室
担 当 教 員	専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<p>これまで学んだ放射線技術学の総括として卒業課題研究を行う。課題研究を通じて自ら考え、問題に向き合い、検討・解決する能力を養う。併せて、臨床に携わる診療放射線技師に求められる教養と知識を総合的に習得し、専門職に必須である生涯学習を継続する基本を見につける。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>研究に取り組む意欲や姿勢、研究の進め方、研究成果、および卒業課題研究発表会でのプレゼンテーション、卒業研究報告書の内容を各指導教員の合議により総合的に評価する。</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>当該研究の参考文献は自ら取得する。 指導教員が薦める文献。</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>興味のある研究テーマに関する先行研究の論文を読んでおく</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>この科目は自身を磨く過程と理解し、意を尽くす努力をすること。</p>						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 31 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			
第 32 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			
第 33 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			
第 34 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			
第 35 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験方法の検討		
第37回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験方法の検討		
第38回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験方法の検討		
第39回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験方法の検討		
第40回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	参考文献 PPT	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	5月中間報告会(各グループ研究計画の内容報告)		
第41回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	参考文献 PPT	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	5月中間報告会(各グループ研究計画の内容報告)		
第42回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を適切に立てることができる	参考文献 PPT	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究計画書の見直しと再考		
第43回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う		
第44回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う		
第45回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	卒業課題研究		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	150 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	通年	教室名	エックス線実習室
担 当 教 員	専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<p>これまで学んだ放射線技術学の総括として卒業課題研究を行う。課題研究を通じて自ら考え、問題に向き合い、検討・解決する能力を養う。併せて、臨床に携わる診療放射線技師に求められる教養と知識を総合的に習得し、専門職に必須である生涯学習を継続する基本を見につける。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>研究に取り組む意欲や姿勢、研究の進め方、研究成果、および卒業課題研究発表会でのプレゼンテーション、卒業研究報告書の内容を各指導教員の合議により総合的に評価する。</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>当該研究の参考文献は自ら取得する。 指導教員が薦める文献。</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>興味のある研究テーマに関する先行研究の論文を読んでおく</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>この科目は自身を磨く過程と理解し、意を尽くす努力をすること。</p>						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 46 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			
第 47 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			
第 48 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			
第 49 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			
第 50 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従 う。	
		各コマに おける 授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第51回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う		
第52回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う		
第53回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う		
第54回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究計画を実行しデータを収集することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	グループでの実験、解析、調査、分析等を行う		
第55回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容について短時間のプレゼンテーションを行う	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	6月中間報告会(研究進捗状況の報告とディスカッション)		
第56回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容について短時間のプレゼンテーションを行う	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	6月中間報告会(研究進捗状況の報告とディスカッション)		
第57回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容について短時間のプレゼンテーションを行う	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	6月中間報告会(研究進捗状況の報告とディスカッション)		
第58回	演習形式	授業を通じての到達目標	収集したデータを適正に解析することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験データを解析しまとめる		
第59回	演習形式	授業を通じての到達目標	収集したデータを適正に解析することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験データを解析しまとめる		
第60回	演習形式	授業を通じての到達目標	収集したデータを適正に解析することができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	実験データを解析しまとめる		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科目区分	その他	授業の方法	演習
科目名	卒業課題研究		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	150 (3) 時間(単位)
対象学年	3年次		学期及び曜時限	通年	教室名	エックス線実習室
担当教員	専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<p>これまで学んだ放射線技術学の総括として卒業課題研究を行う。課題研究を通じて自ら考え、問題に向き合い、検討・解決する能力を養う。併せて、臨床に携わる診療放射線技師に求められる教養と知識を総合的に習得し、専門職に必須である生涯学習を継続する基本を見につける。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>研究に取り組む意欲や姿勢、研究の進め方、研究成果、および卒業課題研究発表会でのプレゼンテーション、卒業研究報告書の内容を各指導教員の合議により総合的に評価する。</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>当該研究の参考文献は自ら取得する。 指導教員が薦める文献。</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>興味のある研究テーマに関する先行研究の論文を読んでおく</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>この科目は自身を磨く過程と理解し、意を尽くす努力をすること。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第61回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容について短時間のプレゼンテーションを行う	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	9月中間報告会(研究進捗状況の報告とディスカッション)			
第62回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容について短時間のプレゼンテーションを行う	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	9月中間報告会(研究進捗状況の報告とディスカッション)			
第63回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容について短時間のプレゼンテーションを行う	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	9月中間報告会(研究進捗状況の報告とディスカッション)			
第64回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容を論文形式にまとめることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	課題研究報告書を作成する			
第65回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容を論文形式にまとめることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。	
		各コマにおける授業予定	課題研究報告書を作成する			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第66回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究成果をプレゼンテーションすることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究内容の発表資料を作成する		
第67回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究成果をプレゼンテーションすることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究内容の発表資料を作成する		
第68回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究成果をプレゼンテーションすることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究内容の発表資料を作成する		
第69回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究成果をプレゼンテーションすることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究内容の発表資料を作成する		
第70回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究成果をプレゼンテーションすることができる	参考文献 PPT	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究内容の発表資料を作成する		
第71回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究成果をプレゼンテーションすることができる	参考文献 PPT	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究内容の発表資料を作成する		
第72回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究成果をプレゼンテーションすることができる	参考文献 PPT	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	研究内容の発表資料を作成する		
第73回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容を論文形式にまとめることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	課題研究報告書を作成する		
第74回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容を論文形式にまとめることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	課題研究報告書を作成する		
第75回	演習形式	授業を通じての到達目標	研究内容を論文形式にまとめることができる	各装置 参考文献	指導教員の指示に従う。
		各コマにおける授業予定	課題研究報告書を作成する		